

2022 年 4 月 1 日

公益財団法人 新聞通信調査会

**報道写真展**  
**「沖縄復帰 50 年一定点観測者としての通信社―」**  
**開催のお知らせ**

**期間：2022 年 4 月 29 日（金・祝）～ 5 月 15 日（日）**  
**場所：東京国際フォーラム・ロビーギャラリー**

公益財団法人新聞通信調査会（理事長：西沢豊）は、2022 年 4 月 29 日（金）から 5 月 15 日（日）まで、東京国際フォーラム・ロビーギャラリーで報道写真展「沖縄復帰 50 年一定点観測者としての通信社―」を開催します。

今年は沖縄の日本復帰から 50 年の節目に当たります。

終戦間際に多くの犠牲者を出した地上戦と「銃剣とブルドーザー」と称される強引な基地化が進んだ米国統治の 27 年間を経て実現した 1972 年 5 月 15 日の復帰。その後の半世紀で何が違って何が変わらなかったのか。復帰の「喜び」と米軍基地への「怒り」が織りなした沖縄の変遷を 138 枚の報道写真で振り返ります。

初日の 4 月 29 日には座談会「沖縄 50 年の裏話表話～地元記者の取材メモ～」を開催。沖縄タイムス社、琉球新報社のベテラン記者が半世紀を回想し、沖縄の今とこれからを語ります。

## 報道写真展の概要

### <報道写真展の概要>

- 【名称】報道写真展「沖縄復帰 50 年—定点観測者としての通信社—」
- 【テーマ】沖縄復帰から 50 年を回顧し、沖縄の今とこれからを考える
- 【会期】2022 年 4 月 29 日（金）～ 5 月 15 日（日） 会期中無休
- 【開催時間】午前 10 時～午後 7 時  
(初日は正午から、最終日は午後 6 時まで)
- 【会場】東京都千代田区丸の内 3 丁目 5 番 1 号  
東京国際フォーラム・ロビーギャラリー
- 【主催】公益財団法人新聞通信調査会
- 【協力】沖縄タイムス社、琉球新報社、共同通信社
- 【入場料】無料
- 【注意事項】・37.5℃以上の発熱、せき、のどの痛みなどの症状がある方の入場はご遠慮ください。  
・マスクを着用し、観覧の際は他の観覧者との距離をできるだけお取りください。  
・会場には消毒液のご用意があります。

### <座談会の概要>

- 【名称】座談会「沖縄 50 年の裏話表話～地元記者の取材メモ～」
- 【登壇者】平良哲（沖縄タイムス社）、近藤好沖（琉球新報社）、  
河原仁志（新聞通信調査会/進行役）
- 【日時】2022 年 4 月 29 日（金）午後 3 時～午後 4 時 30 分
- 【定員】100 人（抽選）
- 【入場料】無料



座談会の参加申し込みは QR コードから

### <公益財団法人新聞通信調査会とは>

メディアの発展に寄与することを目的にジャーナリズムやマスコミュニケーションの調査・研究をしている公益法人です。報道写真展を毎年開催しているのに加え、世論調査の実施、シンポジウムや講演会の開催、月刊誌『メディア展望』の発行、国際報道部門で優れた業績を残した記者に「ボーン・上田記念国際記者賞」を授与する表彰事業、出版補助事業などさまざまな公益事業を展開しています。

### <お問い合わせ>

㈱共同通信社内 報道写真展「沖縄復帰 50 年」 担当：井上、福田  
TEL: 03-6252-6044

<展示写真抜粋>



①1ドル=305円に決定  
(1972年5月12日)



②午前0時、本土復帰  
(1972年5月15日)



③記念式典で首相と副大統領が握手  
(1972年5月15日)



④少女暴行事件で県民総決起大会  
(1995年10月21日)



⑤沖縄美ら海水族館オープン  
(2002年11月1日)



⑥保育園の上空飛ぶオスプレイ  
(2012年10月1日)



⑦沖縄全戦没者追悼式の知事と首相  
(2017年6月23日)



⑧首里城炎上  
(2019年10月31日)



⑨母の名前刻まれた平和の礎  
(2021年6月23日)